

2018年7月11日

沖縄及び北方対策担当大臣  
福井 照 殿

衆議院議員 照屋 寛 徳



沖縄県大型MICE施設整備事業の基本設計等における  
沖縄振興特別推進交付金の早期交付決定に関する申し入れ

貴殿におかれましては、沖縄県の振興・発展のため、日々ご尽力なされていることに敬意を表します。

沖縄県では、沖縄 21 世紀ビジョン基本計画においてMICEを「沖縄経済成長のプラットホーム」と位置づけ、MICE推進による各産業分野の成長発展と都市ブランド力の向上を図るため、大型MICE施設を核とした戦略的なMICE振興に取り組んでいるところです。MICE開催を通じた主催者、参加者、出展者等の消費支出や関連の事業支出は、MICE開催地域を中心に大きな経済波及効果を生み出すとともに、東海岸エリアの振興と県土の均衡ある発展に資するものと期待されます。

本件に関しては、今年1月に沖縄県文化観光スポーツ部から内閣府沖縄担当部局に対し、4万平米規模の需要推計が提出されているものと承知しております。確定度Aランクの展示会・コンサート需要が34件、年間稼働率も63%に達していることから、政策として熟度の高いものとなっております。

つきましては、本件大型MICE施設整備事業が沖縄県のみならず、わが国、アジア地域に及ぼす各種効果、高付加価値化の可能性に鑑み、沖縄及び北方対策担当大臣の力強いリーダーシップのもと、下記事項について速やかに実現されますようお願い申し上げます。

記

国が定める「沖縄振興特別推進交付金交付要綱」の交付対象事業である「観光の振興に資する事業」に該当することから、本事業の基本設計等における沖縄振興特別推進交付金を早期に交付決定すること。

以上